

# 6号機使用済燃料取り出し工程の見直し

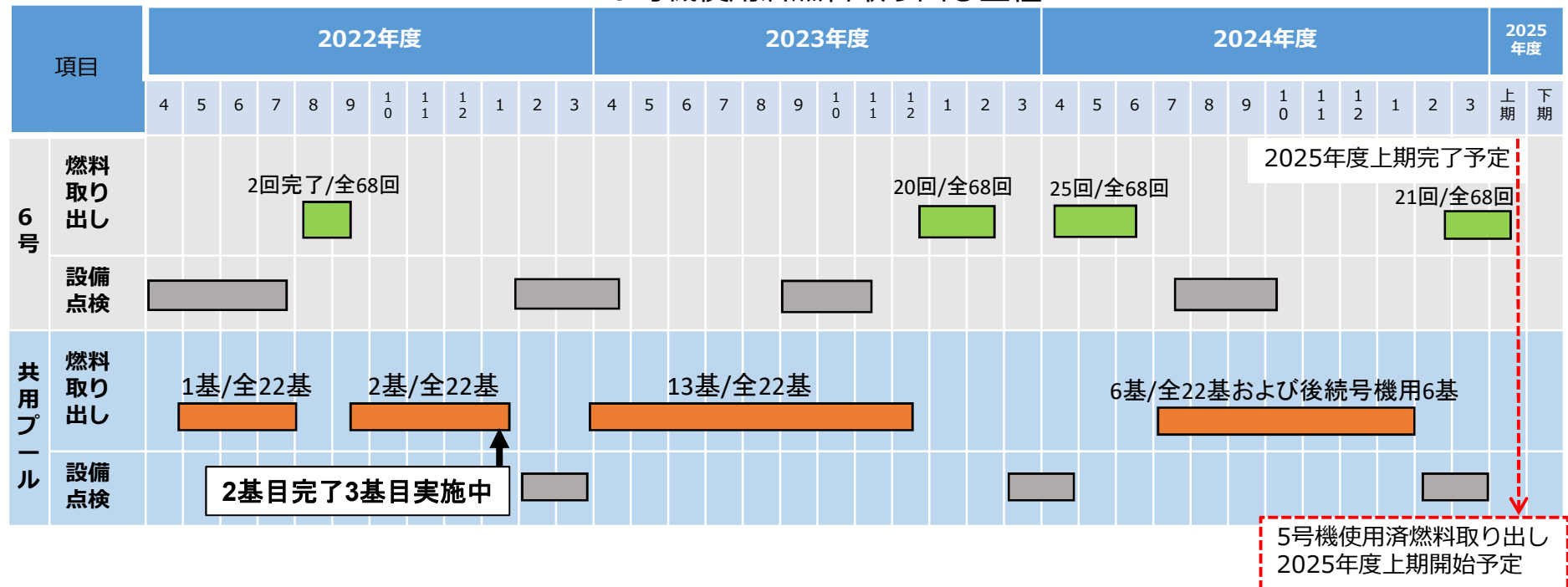
2023年1月26日



---

東京電力ホールディングス株式会社

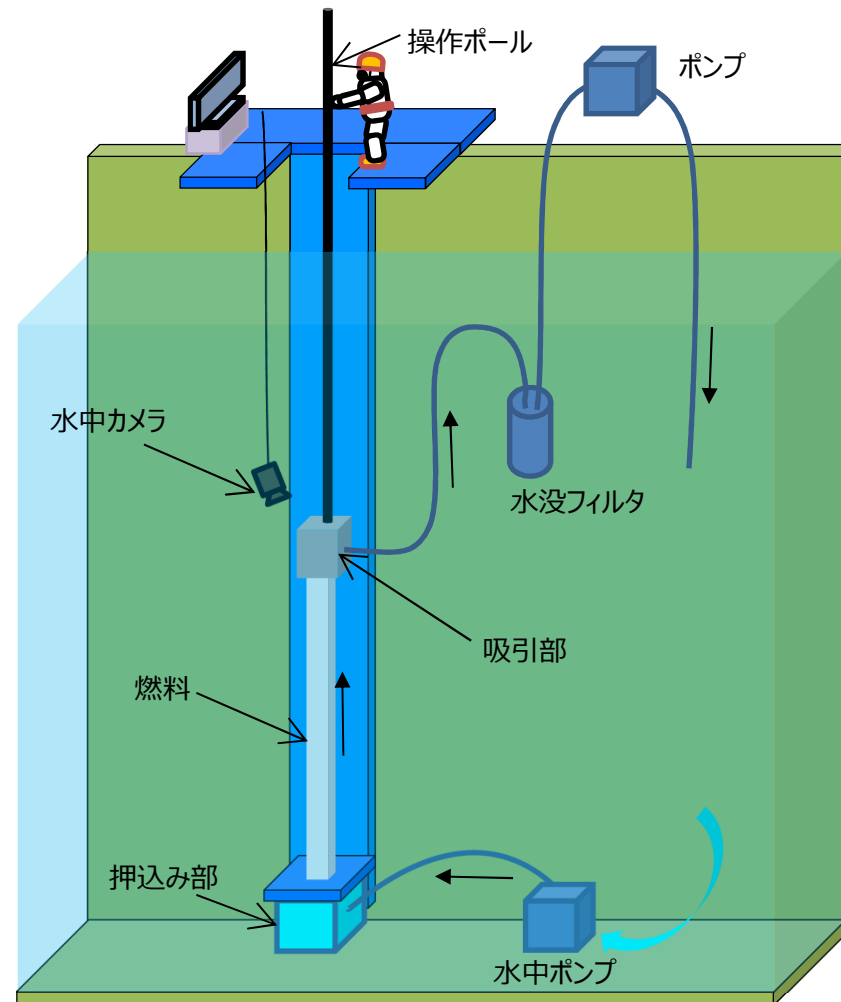
- <6号機使用済燃料取り出し工程>**



## 参考：燃料洗淨について

- 燃料チャンネル着脱器 (FPM) ※ に燃料を移動し、下部から水流を流す専用の洗淨装置を導入し、1 体ずつ洗淨を行い燃料に付着しているクラッドおよび炭酸カルシウムの除去を行う。

※燃料集合体からチャンネルボックスを取り外すための昇降装置



燃料洗淨装置概念

## 参考：乾式キャスク観察状況

### ■ 2基目の状況観察の結果、キャスク上部およびフランジ面に付着物を確認

#### ➤ クラッド（酸化鉄）

- ・キャスクのフランジ面，胴の内側上部に茶色状の付着物を確認。燃料に付着したものが水流により剥がれキャスクへ付着。分析の結果，酸素と鉄を検出。クラッド（酸化鉄）と推定。

#### ➤ 炭酸カルシウム

- ・キャスクを気中に引き上げフランジ面を確認したところ，表面がザラザラしており，白色の堆積物を確認。分析の結果，炭素，酸素とカルシウムを検出。炭酸カルシウムと推定。



キャスク上部（プール内）



キャスクフランジ面（清掃前）



キャスクフランジ面（清掃時に堆積物を集積した状態）